

特集

碧南レールパークを歩こう

問合せ 公園緑地課公園緑地係



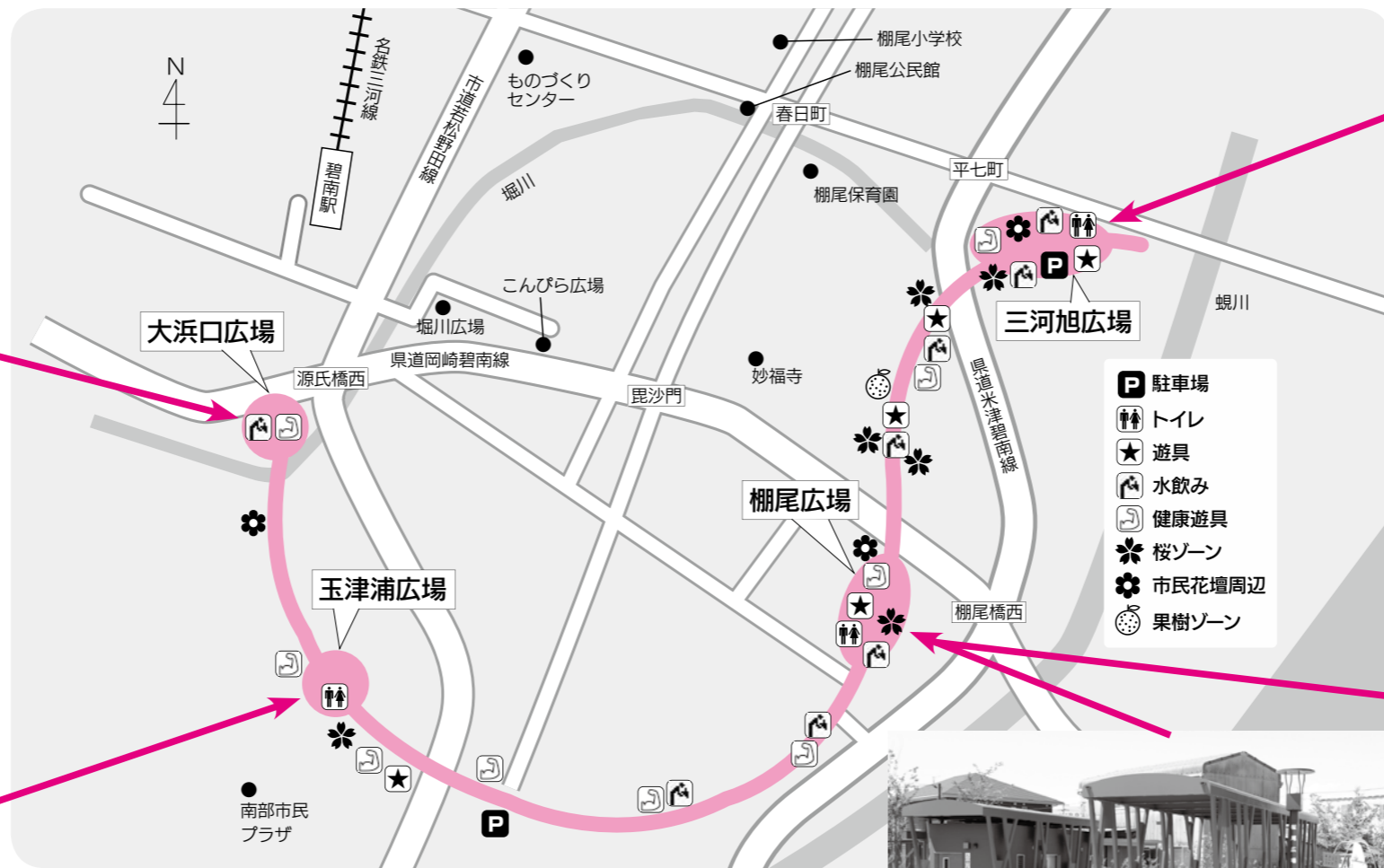
大浜口広場 (旧大浜口駅)

碧南駅をスタート地点としたときに、公園全体のエントランスとなる広場です。市と鉄道の歴史を振り返るパネルや車輪とレールのモニュメントがあります。また、堀川にかかる橋から川沿いの景色を眺めることができます。



玉津浦広場 (旧玉津浦駅)

海水浴場の名前がついた駅として市民には思い出深い場所です。昔は、貨物輸送の引込み線の分岐点でした。臨港線の石碑やホームを再現した休憩施設があります。



三河旭広場 (旧三河旭駅)

4つの広場のうち一番広く、東西に長い広場です。地元小学生のアイデアをもとに、地場産業（铸造業）の協力を得て製作したオリジナル遊具が設置されています。



棚尾広場 (旧棚尾駅)

駅のホームを改修したステージはイベントに利用できます。広場中央にはシンボルとなるレンガ壁の時計塔がそびえ立ちます。

休憩施設とトイレは、かつて走っていた名鉄三河線の車両をイメージしたもので、小規模の車両サイズをもとに屋根と柱をデザインしています。

・遊具のデザインワークショップ
 小学3・4年生が遊びたいと思う遊具の模型を作り、その模型をもとに遊具のデザインを考えました。

・緑地と民地のつなぎ方意見交換会
 沿線に住む人にアンケートで不安なことや期待することを聞き、ワークショップで解決策を考えました。住宅と緑地のあいだの整備方法に生かされています。

・緑地の使い方ワークショップ
 愛される公園にするために、樹木や花壇のあり方、歴史を感じられる施設、安心・安全な管理の方法を話し合いました。



ワークショップを実施
 「市民に愛されるみちをつくらう」という合言葉のもとに、碧南レールパークはワークショップを重ねて方針を決め、整備しました。

基本設計ワークショップ
 「自然の風景を生かす」、「景観や構造物、歴史を生かす」という視点で現地を歩き、遊歩道や広場のデザイン、設置施設を考えました。

整備年表
 平成20年度 名鉄三河線跡地の利用方針を決定
 24年度 基本設計ワークショップで公園のコンセプトを決定
 25年度 遊具のデザインワークショップ、緑地と民地のつなぎ方意見交換会、使い方を考えるワークショップを開催
 27年度 公募により公園名を決定、大浜口広場・玉津浦広場を整備
 28年度 棚尾広場を整備
 29年度 三河旭広場を整備、碧南レールパークが完成

施設の特徴
 2.3 kmに及ぶ遊歩道は、名鉄三河線の軌道が描いていたカーブを生かし、鉄道の歴史や文化を感じながら、散歩やサイクリングを楽しむことができます。また、自然とふれあいながら健康づくりができるよう、遊歩道沿いには健康遊具が設置されています。

災害時には緊急車両の通路や避難路として利用できます。飲料水を供給する応急給水栓もあり、防災機能を備えた公園です。

平成16年3月に廃止された名鉄三河線の碧南駅―吉良吉田駅。その廃線跡地は、まちの発展を支えた鉄道の面影を残し、大浜・棚尾・旭地区を新たに結ぶ遊歩道として「碧南レールパーク」がオープンします。

碧南レールパークを楽しむ

問合せ 公園緑地課公園緑地係

碧南レールパークは、地域の皆さんの思いや地域の歴史・成り立ちを反映した夢のある遊歩道です。散歩道、通勤・通学などの生活の場、憩いの場、健康づくりの場、交流の場、鉄道や歴史に思いをはせる場として、将来に渡って愛され、利用される公園となることを期待しています。



鉄道モニュメント

車輪や転てつ機、レールの実物がモニュメントとして設置されています。



安全で快適な碧南レールパークのために

マナーやルールを守りましょう

- ・地域の憩いの場として快適に利用できるよう次のことを守りましょう。
- ・犬はリードにつなぎ、ふんは持ち帰りましょう
- ・早朝や夜間は騒いではいけません
- ・周りに住む人に迷惑となる遊びはやめましょう
- ・私用で駐車場にとめることや迷惑駐車はやめましょう
- ・火気や花火は使用してはいけません

とび出しは危険です

遊歩道と車道が交差する場所がたくさんあります。歩行者や自転車、車道を渡る時は、必ず止まり、左右を確認しましょう。交通ルールは絶対に守りましょう。



△線路敷で使用されていた石(パラスト)を再利用
◁鉄道標識をイメージした注意看板



インフォメーションサイン

三河線の歴史やかつての駅の様子、活躍した車両の写真が壁面に並んでいます。



地場産業の活用

鋳物を使った四つ葉のクローバー形の車止めや駅名のエンブレムがあります。

かわらを砕いた材料を使用したオレンジ色の舗装が青空に映えます。



△車止めを上から見ると各広場(旧駅名)の頭文字を表示



健康遊具

散歩を楽しみながら健康づくりができるよう、健康遊具が広場全体に17基、遊歩道に16基設置しています。すべての健康遊具に挑戦してみてください。



花壇・樹木

電車が走っていたころ「家の裏」であった場所は、整備によって「家の庭」として花飾りや緑を楽しむことができます。

遊歩道沿いには、市民花壇が各箇所があり、ボランティアの皆さんが手入れしている花壇もあります。



遊具

三河旭広場のオリジナル遊具(巨人ブランコ、ジャングルジム、トンネル遊具)だけでなく、そのほかの広場や遊歩道沿いにも複数の遊具があります。



△スタートから1.3km地点、ゴールまであと1.0kmです



△線路と同じ幅のラインが描かれています



プラットフォーム・ベンチ

プラットフォームに置かれたベンチから美しい緑の木々を眺められます。電車が走っていたころの面影を感じられます。



△高さ6.6mのレンガの時計塔がそびえ立っています

▷緑色の舗装は危険な交差点です。歩行者や自転車は止まりましょう。



維持管理にご協力ください

現在、碧南レールパークでは、公園等愛護会として5つの団体がボランティアで草取りや清掃を行っています。

公園の維持管理には、ボランティアの皆さんや周りに住む人、利用する人の協力が不可欠です。ごみを捨てない、ごみに気づいたら拾うなど、協力してきれいな公園を守りましょう。

また、公園の維持管理や花壇の手入れにご協力いただけるボランティアを募集しています。興味のある人はお問い合わせください。

竣工イベントを開催します
詳しくは次のページへ

